

～石清水八幡宮本殿瑞垣のカマキリと

祇園祭「螳螂山」の縁を訪ねて～

参加者募集

やわた観光ガイドがご案内します。

往古の昔、九州宇佐八幡宮から遷座された八幡神を、天皇自ら社殿を建てて祀った石清水八幡宮本殿等10棟が、平成28年2月国宝に指定されました。その中でも、本殿を囲む瑞垣の極彩色の彫刻群の見事さは、思わず息を呑むほどです。その北東の一角に「カマキリ」の彫刻があります。名匠左甚五郎の作といわれ、今にも動き出しそうです。



このカマキリの彫刻が祇園祭「螳螂山」のルーツといわれています。「福もらい」に石清水八幡宮昇殿参拝と祇園祭螳螂山の山舁き（曳初め）体験に出かけてみませんか。



『吉祥橋螳螂之図』水引【月刊京都】所載

【日 時】平成29年7月13日(木)9時から12時45分(雨天決行、但し「曳初め」は中止になります。)

【集合時間】9時(時間厳守) 8時40分より受付開始

【集合場所】八幡市駅前「観光情報ハウス」

【行 程】八幡市駅前集合 →→ 石清水八幡宮昇殿参拝・瑞垣の説明(約45分) →→
(ケーブル) (ケーブル)

八幡市駅 →→ 丹波橋 →→ 近鉄丹波橋 →→ 竹田 →→ 烏丸四条 →→
(京阪) (近鉄) (地下鉄) (地下鉄)

螳螂山会所見学及び山舁き他(約45分) 現地解散(12:45)

【参加費】1,400円(昇殿参拝料、螳螂山厄除粽授与 他)

※石清水八幡宮までの往復ケーブル及び祇園山鉾「螳螂山」までの京阪・近鉄・地下鉄の交通費は別途自己負担となります。

【募集人数】20名(先着順)

【締め切り】平成29年7月9日(日)17時

【申込方法】電話にて受付 八幡市観光協会内 075-981-1141

【主催】やわた観光ガイド協会、(一社)八幡市観光協会